

■オペラ メノッティ作曲■

アマールと夜の訪問者たち

全1幕 日本語上演

■社会福祉法人 旭川荘共同企画バリアフリーオペラ■

2015年3月15日(日) 15:00開演(14:00開場)

■岡山シンフォニーホール

■入場料(全席指定)

S席一 ¥3,000 A席一 ¥2,500 B席一 ¥2,000

※未就学児のお子様の同伴はお断りいたします。

主催：公益財団法人 岡山シンフォニーホール・社会福祉法人 旭川荘60周年記念プロジェクト

特別協賛：グラチア アート プロジェクト

後援：岡山県・岡山市・学校法人川崎学園・山陽新聞社・朝日新聞厚生文化事業団・RSK 山陽放送・OHK 岡山放送
TSC テレビせとうち・RNC 西日本放送・KSB 瀬戸内海放送



【演出】
栗園 淳



【指揮】
園田 隆一郎



【総監督】
瀧井 敬子



【監修】
森島 英子
＜訳詞・コレベティトゥーア＞

【衣装】渡辺 園子
【照明】原中 治美
【装置】横田 あつみ
【演出助手】小野寺 東子
【舞台監督】岩崎 由香

【制作】(公財)岡山シンフォニーホール
【制作協力】(株)ザ・スタッフ



【アマール】
三宅 理恵
＜ソプラノ＞



【母親】
永井 和子
＜メゾ・ソプラノ＞



【メルヒオル王】
直野 資
＜バリトン＞



【バルタザル王】
高橋 啓三
＜バス＞




【カスパール王】
渡辺 大
＜テノール＞



【従者】
増原 英也
＜バリトン＞

【羊飼たち】旭川荘60周年記念合唱団

【管弦楽】岡山フィルハーモニック管弦楽団



—あらすじ—

アマールは心の優しい少年。

母親と二人、とても貧しい生活を送っていました。

東方の星がひとときわ輝き、何かが起こりそうな夜。

見知らぬ三人の王様が「疲れたので休ませてください」と突然訪ねてきました。

人々を苦しみから救い出す神の子へ捧げる宝石をどっさり持って、

星の導きのままに旅しているというのです。

アマールと母親は、村人も集めて、王様たちを歓待します。

…みなが寝静まった夜更け、足の悪い息子の将来を案じていた母親は、

思わず宝物に手を出してしまいます。

「泥棒」と叫ぶ従者。ひどく殴られる母親を必死になってかばうアマール。

そこに奇跡が…！

アマールは自由に歩け、走れ、跳べるようになっていたのです…。

■チケットは下記のプレイガイドにて取り扱っております。

【岡山】

- 岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
- 岡山県音楽文化協会 086-224-6066
- ぎんざや 086-222-3244
- 天満屋トラベル 086-231-7747
- 岡山市民会館 086-223-2165
- 山陽新聞社サービスセンター 086-803-8222

【倉敷】

- インディスク 086-422-1457

【福山】

- スガナミ楽器 084-923-6150

【その他】

- チケットぴあ(Pコード:246-820) 0570-02-9999
- ローソンチケット(Lコード:65290) 0570-084-006

※この公演は岡山シンフォニーホールチケットWEB予約(下記URL)から購入可能です。

<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>

